



上下水道局

【平成31年度 予算要求の経営方針】

平成28年4月に策定した「北九州市上下水道事業中期経営計画（計画期間：平成28～32年度）」に基づき、着実に事業を推進することで市民サービスの水準を確保しつつ、福岡県内で一番安価な上下水道料金を維持するように努めます。

また、平成31年度は上下水道事業の広域化や海外事業の展開に努めるとともに、災害等の危機管理対策なども着実に実施します。

(単位：百万円)

		予算要求額		収益的収支			単年度 資金収支
			前年度比	収入	支出	差引	
上水道事業	水道事業	33,733	+1.5%	20,120	19,774	346	△960
	水道用水供給事業	1,038	△2.3%	833	825	8	51
工業用水道事業		2,772	△4.5%	2,014	1,658	356	18
下水道事業		52,307	+2.1%	28,225	27,732	493	△41

【平成31年度 予算要求の基本的な考え方】

○：新規事業、◎：拡充事業

◎災害等の危機管理対策

要求額 11,618百万円 (対前年度 +8.3%)

大規模な災害等が発生した場合でも、安全で安定的な給水や下水処理を行えるよう、施設の耐震化やバックアップ機能の強化を推進するとともに、浸水に対する安全度の向上を図ります。

- ・上下水道の震災対策推進事業
- ・豪雨対策推進事業
- ・寒波対策事業

◎経年化施設の長寿命化・更新

要求額 11,769百万円 (対前年度 +2.4%)

施設の多くが更新時期を迎えることから、可能な限り長寿命化を図るとともに、更新に際しては、将来需要を考慮しながら、重要度、優先度を踏まえた効率的・計画的な更新を図ります。また、工業用水道において受水会社の皆様へのサービスの向上、業務の効率化を図るため、スマート検針を導入します。

- ・◎ 上下水道施設の改築更新事業（一部再掲）
- ・○ 工業用水道のスマート検針導入事業

◎安全・安心でおいしい水の供給

要求額 40百万円 (対前年度 +54.7%)

いつでも安全で良質な水道水をお届けするため、水源保全や直結給水の普及促進などに取り組みます。

- ・アクアフレッシュ事業

◎環境負荷の低減

要求額 2,284百万円 (対前年度 △7.1%)

水や資源の循環と低炭素化を進め、より良い環境づくりに貢献します。

- ・合流式下水道の改善推進
- ・省エネルギー対策整備事業

◎国内外に貢献する上下水道

要求額 1,255百万円 (対前年度 △1.5%)

上下水道事業の広域化や海外水ビジネスを通じて、国内外の上下水道に関する課題解決や地域産業の振興に貢献します。

- ・水道広域セミナー
- ・海外事業の展開（カンボジア・ベトナム・ミャンマー・インドネシア・フィリピン等）

※ 公開時点での予算要求の内容であり、平成31年度に実施することが確定しているものではありません。